

案 内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。礼拝堂内では私語を慎み、賛美以外は静粛を保つよう心がけましょう。
- 飲食物の持ち込みはできません。礼拝堂内では帽子をおとりください。
- スマートフォンの使用は週報の参照のみとし、マナーモードにしてください。
- 礼拝を録画・録音することはご遠慮ください。

前期チャペル・ウィーク 5/12～5/16

各方面で活躍されているクリスチャンの方をお招きする特別礼拝週間です。様々な分野で活躍されている方のお話を伺いともに礼拝をまもる貴重な機会ですので、ぜひご出席ください。

チャペル・ウィークの月～金曜日は2時限の授業開始は5分遅く11時5分となります。

礼拝後懇談の時間を設けます

チャペル・ウィークでは、礼拝終了後に30分間、奨励者と懇談する時間を設けています。ぜひ礼拝後にロビーにお残りください。

ミニコンサートについて

チャペル・ウィークタ礼拝奨励者 GOSPEL SMITH（ごっすみ）のミニコンサートを開催します。

日 時 5月13日（火） 19時～19時30分
場 所 ガウチャー記念礼拝堂（青山キャンパス）

ジョン・カミツカ ピアノコンサートのご案内

日 時 2025年5月16日（金） 開場 18時00分 開演 18時30分
場 所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂
出 演 John Kamitsuka
入場無料

要申込 詳細・申込は右のQRコード teket を参照してください。



<https://teket.jp/1924/47977>

青山学院大学礼拝週報

2025. 5. 12.

復活節第4週

No. 6

チャペル・ウィーク

聖書の人々 [6]

「イサク」 Isaac

イサクはアブラハムの息子です。アブラハムとその妻サラの間には長い間、子どもができませんでした。しかし、神は不思議な仕方であらゆるものを与えられました。イサクという名前は、「笑い」という意味をもっています。その子はまさに「喜びの笑い」をもたらす存在であったからです。

ところが、神はある時アブラハムに、その子イサクをモリヤの山で犠牲としてささげよと命じられました。このことは不条理としか言い得ないことです。しかし、創世記22章を読むと、最後には、イサクの代わりに犠牲の雄羊が用意されていたと記されています。試練の中でも「主の山には、備え」があることが印象深く記されています。イサクはその後、神の約束を担う唯一の存在として歩んでいきます。



今年度主題聖句

神は、造ったすべてのものを御覧になった。それは極めて良かった。
夕べがあり、朝があった。

（創世記 第1章31節）

今週の聖句

「空しいものを見ないよう、私の目をそらせ あなたの道で私を生かしてください。」(詩編 119編37節)

解説：私たちは、日々様々なものを見、様々な声を聞きます。しかしそれがすべて私たちにとって有益なものというわけではありません。むしろ有害なものも多くあります。魂の清さを得、正しい道を歩むために、本当に大切なものを見、本当に大切なことを聴くことができますように。神様、あなたの道へと今日導いてください。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

<チャペル・ウィーク> (月～金・10時25分～11時05分)

夕礼拝／ガウチャー記念礼拝堂

(火・18時30分～19時)

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

<チャペル・ウィーク> (月～金・10時25分～11時05分)

5月12日(月)

司式 藤原 淳賀
奨励 西岡 力
(麗澤大学特任教授)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (茶色) 121
聖書 ルカ 10:38～42
ヨハネ 12:2
(新125、187頁)

奨励 「イエスがマルタに求めたもの」

祈禱 頌栄 (茶色) 542
祝禱
後奏

5月13日(火)

司式 森島 豊
奨励 長田 薫
(武蔵野中央病院医師)

前奏 奏楽 身崎真理子
招詞
讃美歌 (灰色) 493
聖書 箴言 16:9
(旧995頁)

奨励 「主の導き」

祈禱 頌栄 (灰色) 28
祝禱
後奏

夕礼拝

5月13日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 ルカ 15:1～7
(新136頁)

メッセージ

「呆れない神」
GOSPEL SMITH

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

5月12日(月)

司式 大宮 謙
奨励 成見 知恵
(深大寺・なるみ塾主宰)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 (茶色) II26
聖書 Iコリント 12:14～27
(新333頁)

奨励 「共に苦しみ共に喜ぶことの難しさ」

祈禱 頌栄 (茶色) 542
祝禱
後奏

5月13日(火)

司式 和寺 悠佳
奨励 島田 洋子
(聖書植物研究家)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (茶色) 90
聖書 申命記 8:1～10
(旧278頁)

奨励 「緑の考古学
～聖書植物は面白い～」

祈禱 頌栄 (茶色) 543
祝禱
後奏

5月14日(水)

司会 REEDY, David W.
奨励 日馬智恵子
(ダルブッカ奏者)

前奏 奏楽 身崎真理子
招詞
讃美歌 (灰色) 484
聖書 ローマ 12:9～21
(新286頁)

奨励 「石に刻まれた記憶」

祈禱 頌栄 (灰色) 28
黙禱
後奏

5月14日(水)

司式 島田 由紀
奨励 堀井美和子
(パイプオルガン奏者)

前奏 奏楽 清水 奏花
招詞
讃美歌 (茶色) 338 (1,4)
聖書 ローマ 8:28
(新279頁)

奨励 「はい喜んで」

祈禱 頌栄 (茶色) 543
祝禱
後奏

5月15日(木)

司式 塩谷 直也
奨励 川田 修一
(東京フィル首席トランペット奏者)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (茶色) II195
聖書 フィリピ 4:13
(新358頁)

奨励 「苦難の中において主に感謝する」

祈禱 頌栄 (茶色) 540
祝禱
後奏

5月16日(金)

司式 高砂 民宣
奨励 寺田 真実
(心臓プロジェクト共同代表)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (茶色) II167 (1,3,5)
聖書 マルコ 16:15
(新96頁)

奨励 「想いのDNAを受け継ぐ」

祈禱 頌栄 (茶色) 541
祝禱
後奏

5月15日(木)

司式 藤原 淳賀
奨励 坂本 錦一
(Beer the First 代表取締役)

前奏 奏楽 鷺 晶子
招詞
讃美歌 (茶色) 312
聖書 マルコ 10:43,44
(新81頁)

奨励 「仕える人」

祈禱 頌栄 (茶色) 539
祝禱
後奏

5月16日(金)

司式 伊藤 悟
奨励 宮本 和武
(バット博士記念ホーム園長)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (茶色) 354
聖書 マタイ 7:7～12
(新111頁)

奨励 「求めなさい」

祈禱 頌栄 (茶色) 540
祝禱
後奏

聖書(旧):旧約聖書

聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21

讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編

2025年度 前期チャペルウィーク 奨励者紹介

<青山キャンパス>

5月12日 西 岡 力 (にしおか つとむ)

麗澤大学特任教授、北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会(救う会)会長。韓国・延世大学留学、国際基督教大学卒業、筑波大学大学院地域研究科修了。在韓国日本大使館専門調査員、「現代コリア」編集長、東京基督教大学教授などを経て現職。

主な著書『よく分かる慰安婦問題』、『自壊する北朝鮮 分裂する韓国』
基督聖協団 練馬教会会員。

【学生への一言メッセージ】

私が聖書の登場人物で一番好きな人はベタニアのマルタです。その理由をお話します。

5月13日 長 田 薫 (ながた かおる)

旭川医科大学卒業、2006年まで武蔵野赤十字病院血液内科、2007年以降は総合診療科、同院統括内科部長、総合診療科部長、輸血部長、臨床研修部長、東京医科歯科大学医学部臨床教授などを兼務。2024年4月から武蔵野中央病院で高齢者医療に従事。

10歳から日曜学校に通い、以後60年間プロテスタント教会の礼拝に出席。
日本基督教団 花小金井教会会員。

【学生への一言メッセージ】

キャンパス内でいつでも礼拝に出席できるのは、青山学院の最大のメリット、至高の恵で、皆さんにとっての最大のチャンスです。学生のうちに何度でもその恵みを享受しましょう。

5月14日 堀 井 美和子 (ほりい みわこ)

青山学院大学卒業。東京藝術大学別科(パイプオルガン専攻)修了。18歳でパイプオルガンに出会い、研鑽を積むと同時に演奏活動。通奏低音奏者としても多くの指揮者・合唱団・オーケストラと共演。元青山学院大学オルガニスト。現在Tokyo Union Churchオルガニストの他、各地でオルガン講師、合唱団ピアニストなどを務める。
インマヌエル高津キリスト教会会員。

【学生への一言メッセージ】

あなたは今、生きづらさを感じていませんか？

5月15日 川 田 修 一 (かわた しゅういち)

東京フィルハーモニー交響楽団首席トランペット奏者。国立音楽大学首席卒業、矢田部賞受賞。

第78、81回日本音楽コンクール入選。第25回日本管打楽器コンクール第3位。第49回ドイツ・マルクノイキルヒェン国際コンクール デイブロマ賞授与。文化庁芸術家海外研修員としてドイツ・カールスルーエ音大にて研修を行う。武蔵野音楽大学非常勤講師。滝山聖書バプテスト教会会員。

【学生への一言メッセージ】

青山学院はコンサートをさせて頂いたりレッスンをしたり色々縁を頂いている学校です。
今回も皆さんと素敵な時間を共にできたら幸いです。

5月16日 寺 田 真 実 (てらだ まさみ)

青山学院大学国際政治経済学部卒業。宣教師の息子として生まれる。CITIZEN時計グループ海外営業マン→劇団四季ミュージカル俳優を経て、難病児・障がい児・きょうだい・ご家族に劇場空間をデリバリーする「NPO法人心魂プロジェクト」を設立し共同代表を務める。

【学生への一言メッセージ】

あなたの命が真に輝く道は360度の可能性があります。自分の道は自分で作れる。
是非あなたの道を進んで下さい。

<夕礼拝>

5月13日 GOSPEL SMITH

2017年結成、首都圏を中心に活動する5人組バンド。YouTubeやサブスクで楽曲を発信する他、ライブハウスや教会を中心に活動を展開中。迷いや憂いも見過ごさない、祈りのように正直な音楽を目指している。

一昨年にはEP発売を記念したワンマンライブを青山月見ル君想フにて開催し、話題に。
愛称は“ごっすみ”。

Vo. コトハ、Gt. 小矢野祥大、Key. 原田 恵、Ba. ろま、Dr. 永 (当日不在)

【学生への一言メッセージ】

神様が与えてくださった音楽の喜びを、信じているかどうかに関わらず皆で分かち合えたら嬉しいです！

2025年度 前期チャペルウィーク 奨励者紹介

<相模原キャンパス>

5月12日 成 見 知 恵 （なるみ ちえ）

青山学院大学理工学部物理学学科卒。東洋英和女学院、国際基督教大学高等学校等での物理講師を経て、深大寺・なるみ塾主宰、駒場東邦中学校・高等学校での物理講師。

- ・「乗り出す板・プロジェクト」として全国各地の科学館にて実験教室開催（1000人の子どもたちと）
 - ・上野の科学博物館にて実験教室「重心のふしぎ」
 - ・吸盤のおもちゃ「どこでも吸盤」のデザインと監修（株式会社ナリカ、仮説社にて販売）
- 国際基督教大学教会会員。

【学生への一言メッセージ】

誰もが自分の中に小さな困り事をひっそりと抱えています。それを誰かに気付いてもらうこと、向き合ってもらうこと、それが力になります。

5月13日 島 田 洋 子 （しまだ ようこ）

聖書植物研究家。恵泉女学園短期大学園芸生活学科卒業。女子聖学院園芸ボランティア主宰。聖書植物を学びイスラエルではガリラヤに咲く美しい野の花や香り草に胸が躍り、厳しい荒野では動植物の生きる力強さに出会い、これこそが病んでいる人の力になると知りました。

日本基督教団 本郷中央教会会員。

【学生への一言メッセージ】

夢や好きなことを、情熱をもって願い求めてほしい。それが目標となり現実になるでしょう。

5月14日 日 馬 智恵子 （くさま ちえこ）

1973年生まれ、東京出身。小学生の頃よりガールスカウトに入団、キリスト教に触れる。日本ダンス&スポーツ学院ダンスアート科卒業、イベント、テーマパーク等でのダンサー活動を経てベリーダンスをはじめ、ダルブッカと出会い転身。タブラユニット「くさまいのうえおんながわ。」で2023年関西ベリーダンスコンペティションタブラグループ部門優勝。日本基督教団 相愛教会会員。

【学生への一言メッセージ】

学生の皆さんと交われることに感謝します。実りのある時間を皆さんと過ごせるのを楽しみにしています。

5月15日 坂 本 錦 一 （さかもと きんいち）

2016年青山学院大学社会情報学部卒業。卒業後、ANAフーズ株式会社に就職。機内のお菓子を扱う事業部、バナナを輸入する事業部などを担当。コロナ禍で、クラフトビールの会社を立ち上げ、廃棄間近の食材からクラフトビールを作る企画販売を行っています。現在は、クラフトビールの会社「株式会社Beer the First」の代表取締役をしています。

アッセンブリーオブゴッド教団 篠原教会会員。

【学生への一言メッセージ】

学生の特権を沢山使って、学生生活エンジョイしてください！

5月16日 宮 本 和 武 （みやもと かずむ）

バット博士記念ホームで学生時代から住み込みボランティア、職員として勤務。その後、和泉福祉専門学校、短期大学等で社会福祉の教員として福祉専門職養育にあたり、現在バット博士記念ホーム園長。

日本基督教団 安食教会会員。

【学生への一言メッセージ】

“いのち”を大切にする